



十符人

—とふと—

昆虫ボランティア

さとう てつお
佐藤哲夫さん

1951年生まれ。36年前に仙台市から利府町のしらかし台に転居。自動車メーカーを定年退職後、スキー指導員の国家資格を取得、子ども達の指導にあたる。6年前に自宅近くの林で採集したカブトムシの繁殖に成功。徐々に数を増やし、2021年より町内の小学校等での無料配布を開始、たくさん子ども達に喜ばれている。

子ども達のカブトムシ人気を知ったことが契機となり、6年前にたまたま自宅近くで捕まえたカブトムシを繁殖。翌年から飼育数を増やし、自宅前に「カブトムシあります」の看板を立てたところ評判に。年ごとに数を増やし、賛同いただいた町内の4つの小学校や幼稚園に出向き、昨年は5月に幼虫を60匹程度、7月頃に成虫160匹以上を希望するお子さんに無償で配布。現在は400匹ほどのカブトムシを育てており、クワガタムシの繁殖にも取り組んでいます。「昆虫の飼育は子ども達の好奇心を育み、情操教育にも役立ちます。育て方の指導もしていますので、親御さん方にもぜひひお子さんの気持ちを理解してあげて欲しいですね」とお話しいただきました。

カブトムシの飼育を通して、子ども達に感動を届ける。

3年前から町内の小学校などで子ども達にカブトムシを贈る活動を続けている佐藤さん。カブトムシを貰った子ども達のキラキラした笑顔はもちろん、次の年に「繁殖もできた」と言ってくるお子さんもいて、とても

嬉しく、やりがいを感じています」と、満面の笑顔。「豊かな感受性を持つ子ども達にバーチャルの世界ではなく、実物を『見て』『触れて』『生命の大切さを感じて』『欲しい』と話します。定年退職後、スキーの指導員になり、子ども達と触れ合う楽しさ、またその純粋さや可能性の素晴らしさを実感したという佐藤さん。その時

ご自宅でニジイロクワガタの世話をする佐藤さん



カブトムシを貰って大喜びの子どもたち

6/25㊦ 第30回利府町ふるさとスポーツ祭が開催されました

約600人が参加し、それぞれの会場で熱戦が繰り広げられました。競技結果は下記のとおりです。



ふるさとスポーツ祭 競技結果

種目	優勝	準優勝	第3位
家庭バレーボール	花園・皆の丘	しらかし台	—
キンボールスポーツ	野中一部	しらかし台C	大町
ソフトボールA	菅谷台G	森郷	—
ソフトボールB	葉山	青山	—
バタンク	神谷沢	菅谷台B	野中二部
グラウンド・ゴルフ	青山A	花園	森郷A
ゲートボール	野中二部	神谷沢	利府A

問 生涯学習課 生涯学習・スポーツ振興係 ☎767-2125

